

## 令和6年第5回日高市議会定例会開会の挨拶

議長のお許しをいただきまして、ご挨拶と行政報告を申し上げます。

本日、令和6年第5回日高市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様には、ご健勝にてお集まりいただき、市の重要案件につきまして、ご審議を賜りますことは、市の発展のため、誠に喜ばしい限りでございます。

さて、本定例会に付議します案件は、令和6年度補正予算5件、条例の制定改廃1件、人事案件4件、その他5件の合計15件でございます。

慎重なるご審議のうえ、ご賛同くださいますよう、お願い申し上げます。

次に、せっかくの機会でございますので、いくつか、ご報告をさせていただきます。

はじめに、「九都県市合同防災訓練」について申し上げます。

去る10月20日に、「九都県市合同防災訓練」の埼玉県会場として日高総合公園にて開催いたしました。

消防、自衛隊、警察等の総力を挙げた大規模な訓練が展開されたほか、同時開催した防災フェアでは、子どもから大人まで楽しみながら防災を学べる体験型のブースが数多く出展し、大変にぎわいのある有意義な防災訓練を開催することができました。

会場へは市民の方はもちろん市外からも多くの方にご来場をいただき、約1万2千人の参加をいただいたところでございます。議員の皆様におかれましてもご来場いただき深く感謝を申し上げます。

この訓練を通じまして、関係機関相互の連携強化や広域応援体制の確立と、災害に対する備えの大切さや防災意識の高揚が図られたものと考えております。本訓練を契機に更なる防災体制の強化に取り組んでまいります。

次に、「友好都市スポーツ交流事業」について申し上げます。

大韓民国烏山市との小学生によるスポーツ交流事業を10月25日から27

日までの3日間、実施いたしました。

烏山市の選手は小学生15名で、市内の小学生23名とホームステイやサッカー親善試合等を通じて交流を図りました。

日高市と烏山市との選抜チームによるサッカー親善試合は、狭山市内のグラウンドで2試合を行い、熱戦の末、烏山市が2勝しました。

この3日間は、両市の宝である子どもたちが、ともに時間を過ごしたことで、心を通わせることができ、かけがえのない経験になったと感じています。そして、スポーツ少年団やホストファミリーをはじめ、この事業に関わっていただいた多くの方々に感謝申し上げますとともに、皆様にとっても、記憶に残る良い経験となり、両市の友好親善が一層進んだものと存じます。

最後に、「带状疱疹予防接種費用助成事業」についてご報告申し上げます。

発症すると強い痛みなどの後遺症が残ることのある带状疱疹につきましては、50歳を過ぎた頃から重症化するおそれがあると言われていたことから、今年度、市では、50歳以上の方々を対象に、「带状疱疹予防接種費用への助成事業」を開始したところでございます。

年間250件の申請を想定しておりましたところ、すでに213件の申請がございまして、大きな反響がありました。

市といたしましては、引き続き、予防接種事業の充実に努め、感染症予防に取り組んでまいります。

以上で、ご挨拶と行政報告を終わります。

ありがとうございました。